

H. P. Report

Windows meについて (4)

WinMEのその他の新機能ですが、ファイルをフォルダに入れるだけで圧縮される「圧縮フォルダ」機能があります。この機能はWin98Plus!として別売りになっていたものが採用されたもので、普通のフォルダを作るのと同じ要領で専用フォルダを作ることができます。このフォルダに入れると自動的に圧縮されます。また、関連付けされていれば、フォルダ内のファイルをダブルクリックするだけで開くことができます。さらに、暗号化することによって、パスワードでロックすることができます。これは、圧縮したフォルダを右クリックして「暗号化」を選択し、パスワードを設定するだけで、暗号化したフォルダに入っているファイルはパスワードを入力しないと開くことができなくなります。この圧縮フォルダはもともとバックアップするための機能であるためか、単にファイルをドラッグアンドドロップして入れるとファイルはコピーされるだけでもその物はそのまま残ります。また、ダブルクリックすればすべてが自動起動するわけではないため、作ったファイルをちょっとバックアップする程度に使うのがいいのかもしれませんが。ちなみに圧縮はZIP形式で圧縮されます。

操作面での変更は、全体的にWindows 2000で採用したものが取り入れられています。これはたとえばスターとメニューでこれまでは登録されたものがすべて表示されましたが、今回はよく利用する項目が優先的に表示されます。これはOffice 2000も同様なので見たことがあるかもしれませんが、例えばプログラムでもよく使いそうなものだけ表示されるため画面がいっぱいになってしまうことがあります。この機能は使いやすいような機がしますが、よく使うもの以外を使おうとすればすべてを表示するようにしてから選択しなければならず手間が1つ増えたこととなります。しかし、10GB以上のHDDが標準となった現在、パソコン本体に数多くのアプリケーションをインストールすることができます。これらすべてがスターとメニューで表示されるとそれこそいっぱいになってしまいますから、よく使うものだけを表示するのは必要な機能ということが出来ます。

仕事に使う場合はあまり関係ないですが、インターネットを応用したオンラインゲームが5種類追加されています。これらのゲームは実行することによって自動的にインターネットに接続されてしまいます。マイクロソフトのゲームサイトに接続され根成果中から対戦相手を探し、相手が見つかるとゲームが始まります。ですから対戦相手は人間であり、何気なくゲームで遊ぼうとしてインターネットに勝手に接続されてしまうこととなりますので注意が必要です。

あとの変更点としては、LANの接続が簡単となり、接続用のウィザードを起動するだけで質問に答えるだけで接続が終了します。またパソコンの起動が高速（OSを含めて高速化に対応）になっていたり、デジカメやスキャナからのデータを入力しやすくなり、この機能（WIA）対応のハードウェアであれば自動的にウィザードが起動しカメラ内の画像を自動手取り込むことができます。

Windows meが発売となり、使ってみようとする人もいますが、本来Win98の3rdバージョンといってもよいもので、不具合の修正がされているのであれば、Win98SEよりも安定しているはずなのですが、実際はいろいろと問題も発生しているようで、本当に使うのであれば半年ほど様子を見てからのほうがよいのではないのでしょうか。

(連載終了)

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 10月23日号

特集 家庭内ネットがますます欲しい

→いろいろな情報が家庭に流れ込んできている。しかし、パソコンでダウンロードした音楽データはステレオで聞けない。デジタル放送はセットトップボックスのついたテレビでしか楽しめない。早く家庭内ネットワークを構築して各機器を接続しなければ、新しいデバイスが十分に活用できない。しかし、今から配線もできず家庭内ネットワークは5GHzの無線になる。

○日経パソコン 10月30日号

特集 ポータルサイト大研究－仕事に趣味に定番ページを活かす

→インターネットへの入口となるポータルサイト。これまでは単なる検索のみに使用してきたが、ポータルサイトはニュース、天候からショッピングまでいろいろな情報を提供している。仕事から趣味までいろいろな使い方を紹介。

特集 基礎からわかるCD-R/RW

→パソコンにCD-ROMの代わりに搭載されるようになってきたCD-R/RW。メディアもCD-Rなら100円以下にまで下がっている。音楽CDのバックアップの仕方などの使い方の特集。

レポート 電子メールよりも早くて確実に－インスタントメッセンジャー

→インスタントメッセンジャーを使うと相手がインターネットに接続しているかが確認でき、接続していればリアルタイムにメッセージやファイル交換が出来る。

○INTEROP 12月号

特集 「止まらないサービス」実現のためのヒント

→インターネットサービスが現実問題として重要になってきている。万全を期したつもりでも障害はやはり発生してしまう。いかに対処すべきか、できるだけコストを抑えながら身近な技術で実現可能なシステムについてそのヒントの特集。

○ASCII 11月号

特集 ノートPCが変わる!Crusoeが変える!!

→Transmetaというベンチャー企業が作ったCPUであるCrusoeがこの年末にかけてのノートパソコンの流行になっている。高速化、高機能化を突っ走ってきたCPU開発競争の中で、Crusoeは全く別のアプローチでCPUを作り、これまで1時間程度であった使用時間を2倍から3倍以上に伸ばしている。各製品の紹介とCrusoeの仕組みを解説。

特集 フレッツISDN vs ADSL

→低価格常時接続のフレッツISDNはサービスエリアが広いが64kbpsと速度が遅い。それに対して大都市でサービスが始まったADSLはNTT-MEで512kベンチャーで1.6Mと相当高速となる。ようやく日本にも来た低価格常時接続と高速通信。その内容と今後のインターネット生活を探る。

○PC STYLE 21 11月号

特集 デジタルカメラ大図鑑

→最新機種を含め一眼レフの高級機から10万がその超低価格機まで全101機種の仕様比較。

○ASCII DOS/V

すいません。前回記載漏れです。11月号で休刊となりました。

○DOS/V magazine 11月15日号

特集 究極のMPEG録画&活用大全

→デジタルBSの放送開始などテレビもデジタルになる時代。キーワードの解説とMPEG-1/2のビデオキャプチャーテクニック。

特集 Web検索完勝マニュアル

→インターネットから情報を得るために必ずといって使う検索エンジン。各検索エンジンの徹底紹介から検索のテクニック紹介。

特集 フレッツ・ISDNセキュリティ防衛作戦

→インターネット常時接続環境を提供するフレッツ・ISDN。常時接続になった場合のセキュリティの問題について、ハッカー対策からウィルス対策まで。